

# NPO法人エイブル・アート・ジャパン（所在地：宮城県仙台市）

## 事業名

ともに学びともに育つ！せんだい・まなびやネットワーク構築モデル事業

## 主な連携先

仙台市生涯学習課/特別支援教育課/障害企画課、大学教員、地域の企業や社会教育施設、NPO団体など

## 主な対象

身体障害、知的障害、発達障害、精神障害のある人をはじめ、対面の場が苦手な人など

## 事業の趣旨・目的

1. 障害者本人主体の学び方の手法や評価の検証
2. 障害者の生涯学習を支える人材の育成
3. 連携協議会、外部講師、ボランティアとともに地域における仕組みの構築
4. 障害者の生涯学習の普及

## 事業実施体制

- ・ 連携協議会：仙台市生涯学習課/特別支援教育課/障害企画課/生涯学習支援センター、大学教員、地域の企業や社会教育施設 NPOの中間支援組織、団体、計10名。
- ・ コーディネーター：大学教員、NPO職員

## 今年度の取組状況

## 学習プログラムの内容

- ① 学習プログラム「スウプノアカデミア2023」
- ② **オンライン読書会**：ボランティアや障害のある人の家族、社会教育施設の職員などとともに1冊の本を輪読し、「まなびのあり方」を考えあうオンラインサロン（全9回、参加者のべ61人）
- ③ **スウプノフィールドワーク**：地域にある障害のある人の生涯学習の場所を、多様な関心層と一緒に参加する見学会（全4回、参加者のべ12人）
- ④ **共に学び、生きる共生社会コンファレンス東北ブロック**(令和6年1月27日、せんだいメディアテーク1F、参加者のべ191人)
- ⑤ **連携協議会**(全3回、参加者のべ55人)

## スウプノアカデミア2023

- 学びたい本人の「好きなこと」「やってみたいこと」「学びたいこと」から、ともに企画して行うプログラム。
- ◆ 本人参加型検討会(全2回)：障害のある本人たちと一緒に「やりたい」「学びたい」ことについて話し合い、実践プログラムを決めた。
  - ◆ 実践プログラム(全5回)：本人たちと事業推進者が準備・運営した学習プログラム。【実施したテーマ】「ことばと表現」「お酒とのつきあい方をまなぼう!」「自分も相手も大切にする表現『アサーション』を学んでみよう!」「声と身体のワーク」「混みにケーション」
  - ◆ 成果発表会(1回)：本人たちや講師、事業推進者とともに学習プログラムで学んだことや感想を発表した。



① スウプノアカデミア「声と身体のワーク」



① スウプノアカデミア 成果発表会、司会進行



④ コンファレンスで発言する登壇者(令和5年度)

## その他



スウプノアカデミア2023 ▶



<https://soup.ableart.org/program/2023-2/soupnoacademia2023/>

令和4(2022)年度のスウプノアカデミアの取り組み ▶



<https://soup.ableart.org/program/2022nen/soupnoacademia2022/>